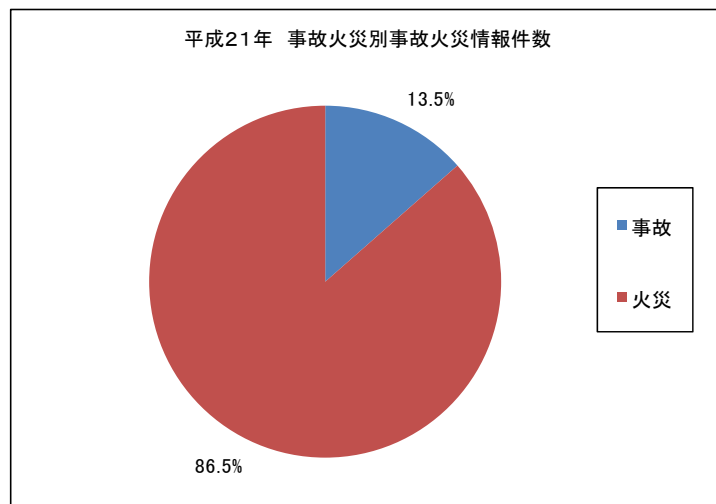


事故・火災情報の統計結果について（平成21年）

平成21年に自動車メーカーから報告のあった自動車の事故・火災情報の統計的なとりまとめを行いました。

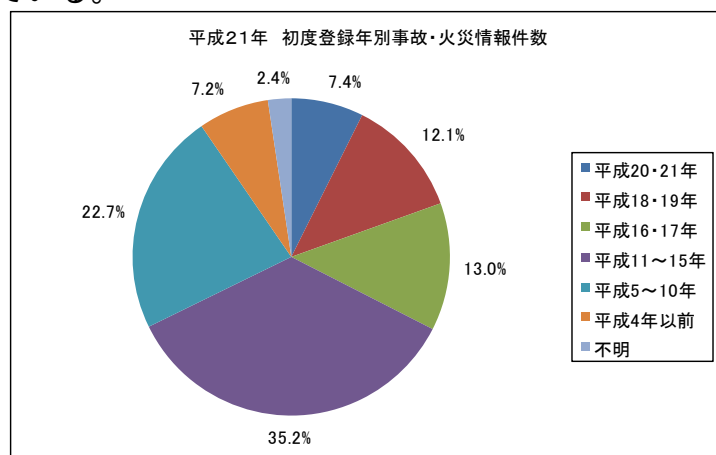
1. 事故・火災情報件数は、1,138件であり、その内訳は、事故154件（13.5%）、火災984件（86.5%）であり、全体の約8割が火災情報であった。



(件)

年別	事故	火災	合計
平成21年	154	984	1,138

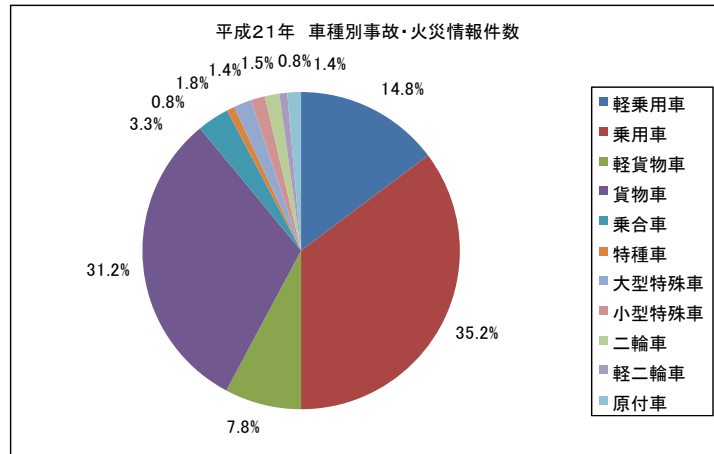
2. 初度登録年別事故・火災情報件数は、平成11年～15年401件（35.2%）、次いで、平成5年～10年258件（22.7%）、平成16年・17年148件（13.0%）の順となっている。



(件)

年別	平成20・21年	平成18・19年	平成16・17年	平成11～15年	平成5～10年	平成4年以前	不明	合計
平成21年	84	138	148	401	258	82	27	1,138

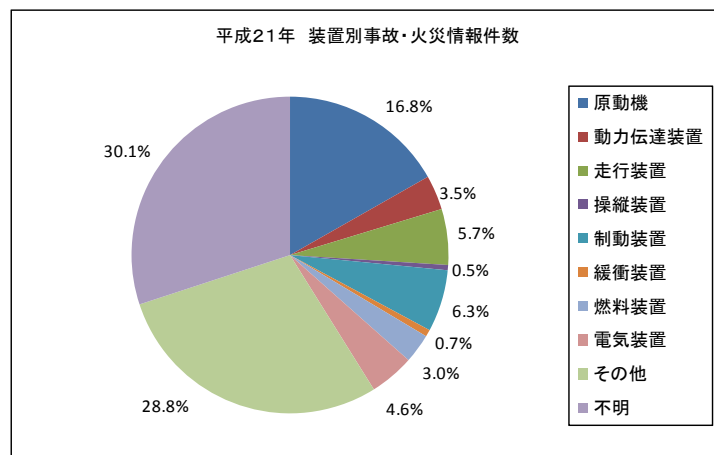
3. 車種別事故・火災情報件数は、乗用車 401 件（約 35.2%）、次いで、貨物車 355 件（31.2%）、軽乗用車 168 件（14.8%）の順となっている。



(件)

年別	軽乗用車	乗用車	軽貨物車	貨物車	乗合車	特種車	大型特殊車	小型特殊車	二輪車	軽二輪車	原付車	合計
平成 21 年	168	401	89	355	37	9	21	16	17	9	16	1,138

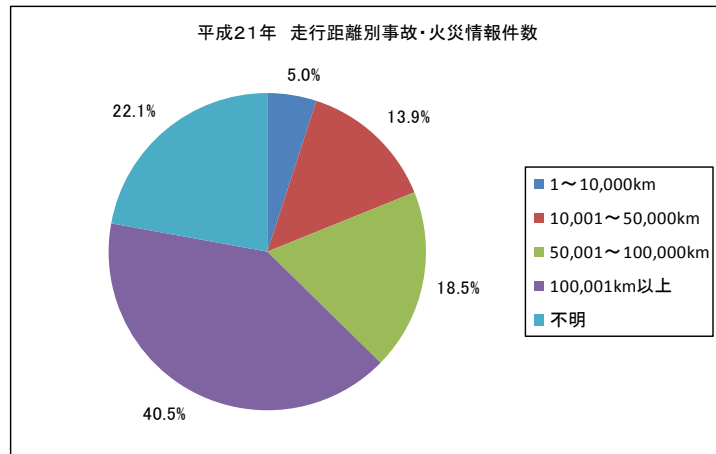
4. 装置別事故・火災情報件数は、不明 342 件（30.1%）、原動機 191 件が（16.8%）、制動装置 72 件（6.3%）の順となっている。



(件)

年別	原動機	動力伝達装置	走行装置	操縦装置	制動装置	緩衝装置	燃料装置	電気装置	その他	不明	合計
平成 21 年	191	40	65	6	72	8	34	52	328	342	1138

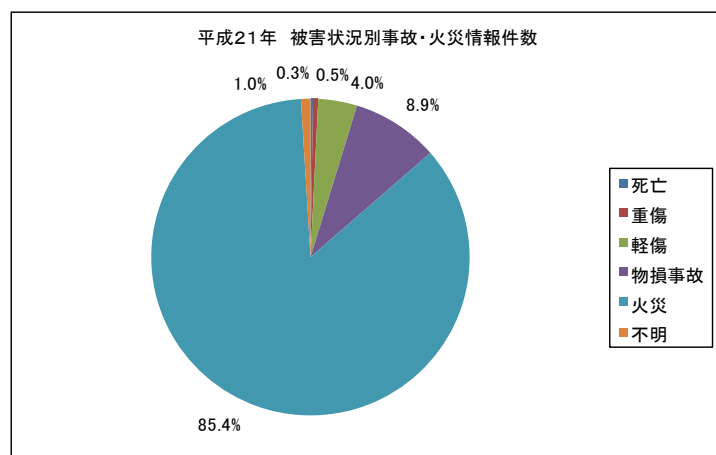
5. 走行距離別事故・火災情報件数は、走行距離で 10 万 km 超え 461 件 (40.5%)、次いで、不明 252 件 (22.1%)、5 万 km を超え 10 万 km 未満 210 件 (18.5%) の順となっている。



(件)

走行距離別 年別	1~10,000km	10,001~50,000km	50,001~100,000km	100,001km 以上	不明	合計
平成 21 年	57	158	210	461	252	1,138

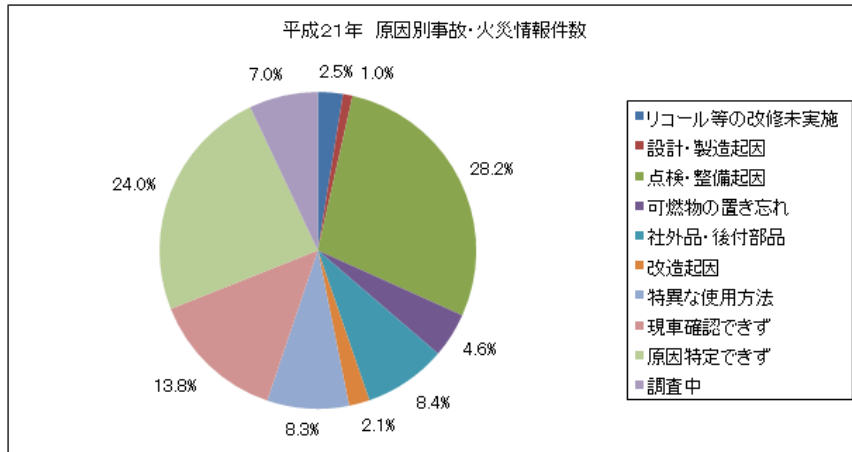
6. 被害状況別事故・火災情報件数は、火災 (人的被害なし) 972 件 (85.4%)、次いで、物損事故 (人的被害なし) 101 件 (8.9%)、軽傷 45 件 (4.0%) の順となっている。



(件)

被害状況別 年別	死亡	重傷	軽傷	物損事故 (人的被害なし)	火災 (人的被害なし)	不明	合計
平成 21 年	3	6	45	101	972	11	1,138

7. 原因別事故・火災情報件数は、点検・整備 321 件（28.2%）、次いで、原因特定できず 273 件（24.0%）、現車確認できず 157 件（13.8%）、の順となっている。なお、製造設計に起因した事故・火災情報は、全てリコールの届出がされている。



(件)

原因別	年別	平成 21 年
リコール等の改修未実施		29
設計・製造		11
点検・整備		321
可燃物の置き忘れ(ウエスなど)		52
社外品・後付部品		96
改造		24
特異な使用方法		95
現車確認できず		157
原因特定できず		273
調査中		80
合計		1,138